

問題【理科】

下の表は太陽系の惑星の特徴をまとめたものです。次の問いに答えましょう。

- (1) 表の中の () にあてはまる惑星を答えましょう。
 (2) 金星と土星では、どちらが体積が大きいですか。

	質量 (地球=1)	密度 (g/cm ³)	直径 (地球=1)	大気 の 主な成分
地球	1.00	5.52	1.00	窒素、酸素
金星	0.82	5.24	0.95	二酸化炭素
土星	95.16	0.68	9.45	水素、ヘリウム
()	0.11	3.93	0.53	二酸化炭素

豆知識 雑学コラム

宇宙から見た住所は…

今回の真学塾理科は天体です。惑星（太陽の周りを公転する）は、太陽系では順に、水星→金星→地球→火星→木星→土星→天王星→海王星があります。地球は太陽系の第3惑星です。一度は聞いたことあるかもしれませんが、覚え方は「すいきんちかもくどってんかい♪」で覚えましょう。

その惑星を二つに分類すると「地球型惑星」と「木星型惑星」に分類されます。

・ポイント

「地球型惑星」＝主に岩石からでき、大きさや質量は小さいが密度は大きい

「木星型惑星」＝主にガスからでき、大きさや質量は大きいが密度は小さい

「地球型惑星」は水星・金星・地球・火星で、「木星型惑星」は木星・土星・天王星・海王星です。

大気の主成分が二酸化炭素である惑星は、金星と火星です。ですから () の惑星は火星ですね。また土星の直径は地球の約9.45倍、金星は約0.95倍ですから、体積が大きいのは土星です。皆さんできましたか？

さて今回は天体の勉強をしていますので少し宇宙の話をしてしましましょう。私たちの地球は太陽を中心として公転している惑星の集まり、太陽系にいます。ちなみに太陽は、自ら光を出す星なので「恒星」と呼ばれています。そしてその太陽系は約2000億個の恒星がつくる集団、銀河系に属しています。簡単に言うと、太陽みたいな星が宇宙には2000億個あるという事です！

この時点で宇宙の広さや地球の小ささを感じるかもしれませんが、まだまだ宇宙はこれ以上に広いです。

ちなみに、宇宙から見た自分の住所は…

おとめ座超銀河団 天の川銀河 太陽系第3惑星
 地球 極東方面 日本 岐阜県 ○○市 ○○町
 ○○番地

となるそうですよ（いろいろな説があります）。みなさんもたまには星空を眺めてみましょう！ 輝く星一つ一つに宇宙を感じる事ができたら、悩みなんてちっぽけなものだと思えてきます。

さあ、もうすぐ4月です！ 新しいスタートに向けて精一杯頑張ろう!!